

2月のできごと まちかど クリップ

議場コンサートで 石垣博さんが民謡を披露

苦小牧市役所11階の本会議場で23日、「第3回苦小牧市議会 議場コンサート」が開かれ、市内ときわ町在住の石垣博さんが民謡を披露しました。

石垣さんは2015年の「第19回江差追分熟年全国大会」や、昨年の「第12回江差三下り発表大会」での優勝など、数々の賞を受賞する実力の持ち主。

立ち見が出るほど大勢の市民が詰めかけた議場内で、石垣さんは「江差追分」「江差三下り」「淡海節」の3曲を熱唱。場内には大きな拍手が響き渡っていました。



親子で満喫 ありがトン！祭り



▲塗り絵を楽しむ親子

苦小牧市のブランド豚「B1とんちゃん」を使った豚まんの誕生13周年を記念した「ありがトン！祭り」が17、18日の両日、道の駅ウトナイ湖（植苗156）で開かれました。

豚まんは、B1とんちゃんの商品を販売する同駅内の「プレジール」の佐藤晶子店長が高校時代に友人らと考案。祭りは誕生10周年を迎えた2015年から毎年開き、今年で4回目を迎えました。

会場ではB1とんちゃんシューマイや豚汁を数量限定で無料配布したほか、「ミルフィーユカツカレー」など祭り限定メニューも500円のワンコインで登場。親子で楽しめる塗り絵や手芸などのワークショップ、風船とお菓子がもらえるシールラリー、フードアナリストの資格を持つ佐藤店長らによる食育講座も開かれ、2日間で約4,700人の市民や観光客が祭りを満喫しました。



▲人気を集めたシールラリーの景品「とんちゃんふうせん」

季節は冬でも南国気分 スマイルハワイフェス



▶短時間で本格的なフラダンスを習得

低刺激スキンケアメーカーのナチュラルサイエンス（本社・東京都、小松令以子社長の自社工場「ナチュラルファクトリー北海道」（白老町虎杖浜393）で9～25日、「スマイルハワイフェス」が開かれました。

「寒い時期に南国気分を味わい心身を温めてもらおう」と初めて企画しました。カフェではロコモコ丼をはじめフルーツたっぷりのパンケーキ、トロピカルジュースといった期間限定メニューを提供。親水ハーブスパ&マグマヨガスタジオ「アクアサロン」は、ハワイアンミュージックで行う「ハワイアンヨガ」などのメニューを用意しました。

11日はフラダンスレッスンを開催。参加者たちはフラダンス教室「フラ&タヒチアンヤジマファレ」を主宰する矢嶋千都子さんの指導を受けながら、基本のステップや言葉を意味する手の動きなどを学んでいました。

このほか、花飾りを作るワークショップやスタンプラリーも行われ、来場者はハワイ気分を大いに楽しみました。



▲オリジナルの花飾りを作る参加者たち

住吉児童センターでボールケーキ作り

住吉児童センターで17日、「ロリポップ風ボールケーキを作ろう」が行われ、18人の児童が参加しました。

電気式のタコ焼き機でホットケーキの素を丸いボール状に焼き、湯せんし溶かしたチョコレートをコーティング。チョコペンやカラーシュガーなどで思い思いのデコレーションを施し、スティックを刺すと完成です。

子どもたちは出来上がったボールケーキを、「おいしいね」と話しながら味わっていました。

